

22 A案

教材名：ぼくの中のイタリア

主題名：世界の人々とつながって

内容項目：C (18) 国際理解, 国際親善

1 ねらい 外国の人々を大切にする心を持ち、日本人として世界の人々と親善に努めようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ イタリアについて知っていることを伝え合う。

① イタリアについてどんなことを知っていますか。

・ピザやパスタがおいしい ・サッカーが強い ・名所がたくさんある

◇ 教材を読んで話し合う。

② イタリアからの留学生のホームステイが決まってから、ぼくはどんな様子でしたか。

・イタリアについてもっと知りたいと思い、自分で調べた
・留学生が来るのをとても楽しみに待っていた

③ ソニアさんと過ごした期間に、ぼくはどんなことに気付きましたか。

・イタリアだからこうだと決めつけることはよくないことだ
・それぞれの国には独自の伝統と文化があり、尊重しなければならない
・自分が住んでいるところをもっと知らない、よさを伝えられない

④ ソニアさんの料理を一口食べた時に、イタリアが今まで以上にぐっと身近に感じられたのはどうしてでしょう。

・ソニアさんがイタリアでよく食べている料理だったので、イタリアの日常を感じることができたから
・ソニアさんがイタリア産のものを使い、イタリアにこだわって作ってくれたから

◇ グループ内で伝え合う。

⑤ 世界の人々と交流するとき、あなたはどんなことを大切にしたいですか。

・まずは、お互いの国について正しく理解することが大切だ
・日本の伝統や文化をもっと学んで、日本のよさを伝えられるようにする
・身振り手振りでもいいから、積極的に交流しようとする気持ちを持つ
・思い込みや伝え聞いた情報だけで「こういう国だ」と決めつけないようにしたい

3 指導上の留意点及び工夫

・①で想定されるものについては画像を準備しておくといよい。

4 参考資料

・映像資料集2（小学校高学年）「22 ぼくの中のイタリア」

22 B案

教材名：ぼくの中のイタリア

主題名：世界の人々とつながって

内容項目：C (18) 国際理解, 国際親善

- 1 ねらい 外国の人々を大切にする心を持ち、日本人として世界の人々と親善に努めようとする実践意欲と態度を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ ジャパンテントについて知る。（映像資料もしくは写真を視聴する）

- ① ジャパンテントについて知っていることはありますか。

・海外の人と交流するイベントかな

◇ 教材を読んで話し合う。

- ② ソニアさんのホームステイで、ぼくはどんなことを学びましたか。

・「イタリアはサッカーやピザ」と勝手に決めつけていたけれど、人によって得意なことや習慣などが違うので決めつけてはいけないということ

・観光地や有名なことがその国の全てではなく、その地域独特のものがあるということ

- ③ ジャパンテントが終わってからも、ソニアさんとの交流が続いているのはどうしてだと思いますか。

・ソニアさんとの交流を通して、今まで自分が知らなかったことに気付くことができた 自分の世界が広がったので、もっと交流を続けていきたいと思うようになったから

・自分とは違う土地で暮らしているソニアさんから もっと学びたいから

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 国や文化の違う人と人間関係を築くために、今後あなたにできることはどんなことでしょうか。

・「この国の人はこちらだ」と勝手に決めつけるのではなく、その人自身のことをもっと知ろうとすること

・様々な国の人と関わるができるような機会を大切にする

3 指導上の留意点及び工夫

- ・①では映像資料もしくは写真を通して、ジャパンテントがどのようなイベントなのかを知ることができるようにする。

4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「22 ぼくの中のイタリア」